



高次脳機能障害の 理解のために

あなたは、「高次脳機能障害」
を知っていますか？

はじめに

このパンフレットは、高次脳機能障害について学生みんなが関心をもち、高次脳機能障害を聞いたことがない・知らないという人に、知っていただきたいという思いから作成しました。

パンフレットを作成するにあたり、当事者団体であるNPO法人ノーサイド様にご協力いただきました。NPO法人ノーサイド様は、高次脳機能障害をおった当事者の方・ご家族の方・支援者の方による集まりです。群馬県内で当事者の方・ご家族の方のために普及啓発、交流会の開催、医療機関への働きかけなどの活動を行っておられます。



HP : <https://nponoside.wixsite.com/gunma-koujinou>

ブログ : <http://npo-noside.jugem.jp/>



目次

1. 高次脳機能障害について

2. 高次脳機能障害の原因

3. 高次脳機能障害の症状

- ・ 記憶障害
- ・ 注意障害
- ・ 遂行機能障害
- ・ 半側空間無視
- ・ 失語症
- ・ 地誌的見当識障害
- ・ 失認症
- ・ 失行症
- ・ 社会的行動障害

4. 当事者の方が困ること【買い物】

5. お店の店員さんにしてもらいたい

配慮や支援

1. 高次脳機能障害とは？

高次脳機能障害とは、脳梗塞や交通事故などにより脳が損傷を受けた場合、言語・注意・記憶・思考・行為・学習などの能力に障害が生じることです。



交通事故



脳梗塞



脳が損傷を受けると・・・

言語・注意・記憶・思考・行為などの機能が障害される



日常生活や社会生活などに支障が生じる

高次脳機能障害には、さまざまな症状があります。現れる症状の種類や程度は、人それぞれによって違い、多くの場合、複数の症状が同時に現れます。外見からはとても分かりづらく、目に見えない障害でもあります。

2. 高次脳機能障害の原因

高次脳機能障害は、さまざまな原因によって起こります。具体的には、次のようなものがあります。

頭部外傷

- ・ 交通事故
- ・ 転倒、転落
- ・ スポーツ



脳血管障害

- ・ 脳梗塞
- ・ 脳出血



脳炎

- ・ インフルエンザ
- ・ ヘルペスウイルス
- ・ みずぼうそう



低酸素脳症

- ・ 窒息
- ・ 溺水
- ・ 虐待



3. 高次脳機能障害の症状

高次脳機能障害の症状は、重複することが多く1人1人異なる

記憶障害

- ・ 新しいことを覚えられない、または、昔のことを思い出せない
- ・ 何度も同じことを聞く



注意障害

- ・ 集中力の低下
- ・ 複数の作業を同時に行うことができない
- ・ 計算がうまくできない



遂行機能障害

- ・ 物事の計画や優先順位がつけられない
- ・ 時間の段取りがうまくできない



半側空間無視

- ・ 視力には問題はないが、空間の半分を見落としたり、物にぶつかったりする



3. 高次脳機能障害の症状

失語症

- ・ 話すこと、聞いて理解すること、読むこと、書くこと、といった言語にかかわる機能が障害される



地誌的見当識障害

- ・ 自分がいる場所を判断できない
- ・ 熟知している場所でも道に迷ってしまう



失認症

- ・ 視覚、聴覚に問題はないが、物の形や色が分からなかったり、人の顔が見分けられなかったりする



失行症

- ・ 使い慣れている道具がうまく使えない
- ・ 一連の動作やマネができない



3. 高次脳機能障害の症状

社会的行動障害

自分自身の感情や行動をコントロールすることが難しくなる

感情コントロールの低下

- ・ 突然、感情を爆発させてしまう
- ・ その場の状況判断ができず、怒ったり・笑ったりする



欲求コントロールの低下

- ・ 「欲しい」が我慢できない
- ・ お金があると無制限に使ってしまう



依存症・退行

- ・ すぐに人に頼り、子供っぽくなる
- ・ 自分で判断できない



固執性

- ・ こだわりが強く、同じことをいつまでも続ける
- ・ 人の意見を聞かない



3. 高次脳機能障害の症状

社会的行動障害

共感性の低下

相手の立場や気持ちを考えることや思いやることが出来ない



意欲・発動性の低下

自分で何をしたら良いのか考えられず、指示されないとう行動が出来ない



反社会的行動

盗みやセクハラのような社会的倫理に反する行動を起こしてしまう



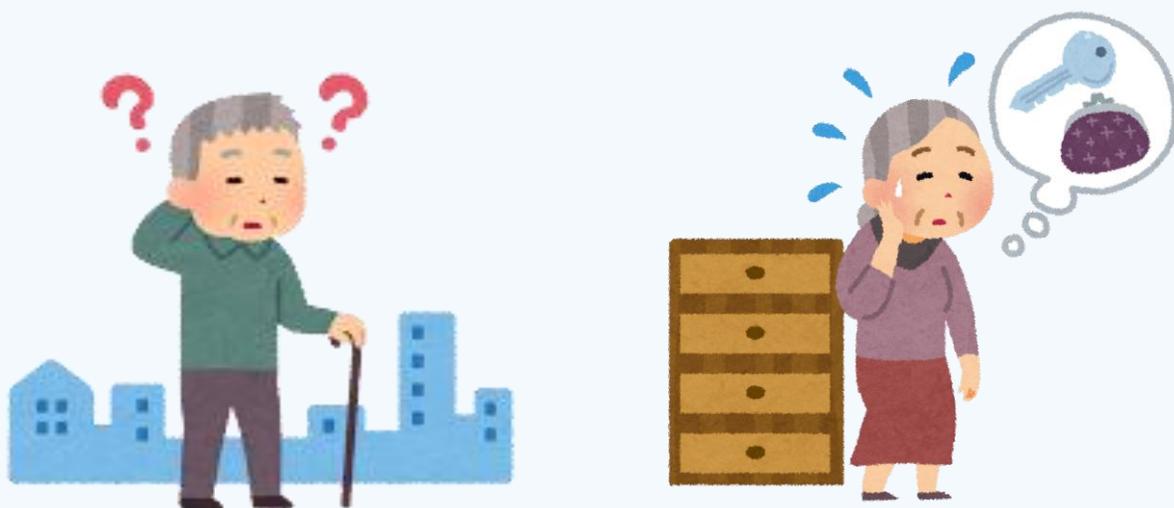
抑うつ

憂鬱な状態が続きやる気が出ず、やるべきことは分かっているにもかかわらず行動に移せない



4. 当事者の方が買い物の際に困ること

- 方向感覚が分からない
- 行きなれた場所でも分からなくなってしまう
- 物の場所が覚えられない



ご家族の声

- 広い場所だと目的地にたどり着けない
- 迷子になってしまうことがある
- 人やものにぶつかってしまうことがある
- 分かっているふりをしてしまうので再確認してほしい

4. 当事者の方が買い物の際に困ること

- 暗算ができない
- お会計の時お札ばかり出すようになり、小銭が溜まる
- 後ろに並んでいる人に急かされることがプレッシャー



ご家族の声

- パーソナルスペースが分かっていないため、並んでいる人とギリギリの距離で並んでいたことがある
- 本人は周りに精一杯の配慮して買い物をしているので、目に見えない障害だが配慮してもらえると嬉しい

4. 当事者の方が買い物の際に困ること

- 理解に時間がかかる
- 言葉がすぐ出てこない
(袋ください、など)
- レジのスピードが速くついていけない

袋ください
…



ご家族の声

- ゆっくり穏やかな声で話しかけてほしい
- 色などが違い、自分のほしいものと異なると
理解ができなくなり全部が分からなくなってしまふ
→そして勧められたものを買ってしまう

5. 店員さんにしてもらいたい配慮や支援

～サポート～

- つきっきりの支援ではなく、困ったときに助けてほしい
- 困ったときに来てもらえるように呼び出せるボタンがほしい



～コミュニケーション～

- ゆっくり、はっきり話してほしい
- 急かさず話してほしい
- 嫌な顔をせず、ゆっくり話を聞いてほしい
- 分からない時は文字も使ってほしい



5. 店員さんにしてもらいたい配慮や支援

～啓発～

- ・ リストバンドやヘルプマークについて知ってほしい
- ・ マークを提示したらすぐに助けてもらえるような社会になってほしい

でも…

リストバンドやヘルプマークを出すことが恥ずかしい方もいる

このリストバンドは、ノーサイド様が作成したものです。「HELP！高次脳機能障害があります」と書かれています。



おわりに

最後までこのパンフレットを読んでいただき、ありがとうございます。高次脳機能障害は、目に見えない障害であり、症状や程度は人によってさまざまです。

今回は、買い物をする際に困っていることに関して取り上げました。しかし、買い物以外にも、日常生活や社会生活、人間関係などにも困難をもたらします。当事者の方は、困っている時に身近な方や周りの方に手助けをしてもらいたいと思っています。そのため、まずこのパンフレットを読んで、高次脳機能障害について知識を深めていただくと幸いです。

高次脳機能障害の方が困っている時に、手助けや配慮をする際のヒントとして、このパンフレットをご活用していただきたいです。そして、共生の街づくりの実現につながりますよう心から願っております。



令和5年 8月発行

群馬パース大学 リハビリテーション学部
言語聴覚学科 共生の街づくりゼミ 3年

須田愛那、武田龍弥、町田圭織、
森谷茉依、山崎愛紗

指導教員

齊藤吉人、及川翔

〒370-0006

群馬県高崎市問屋町1-7-1

代表TEL.027-365-3366